

EnSight 補足資料

フローティングライセンスの エラーへの対処方法

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。

CYBERNET

1.はじめに

2.ライセンスシステム概観と
用語定義

3.フローチャート

4.ケースA

5.ケースB

6.ケースC

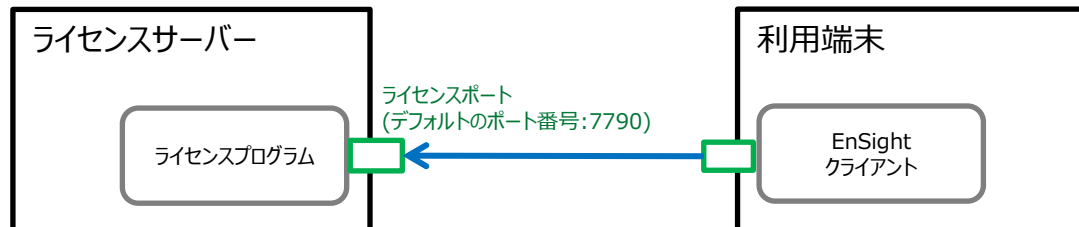
7.ライセンスサーバー
接続確認コマンド

フローティングライセンスは、ノードロックライセンスより機構が複雑です。ライセンスエラーが生じた場合、ライセンスファイルの置換えのみでは対処出来ない場合がしばしばです。

本ドキュメントでは、ライセンスサーバーの機種変更やライセンスの更新時に遭遇するエラーへの対処方法をケース毎に説明しています。

エラーが発生した場合は、フローチャートでエラーのケース分類を試みましょう。

- 1.はじめに
- 2.ライセンスシステム概観と用語定義
- 3.フローチャート
- 4.ケースA
- 5.ケースB
- 6.ケースC
- 7.ライセンスサーバー
接続確認コマンド



EnSightクライアントは、ライセンスサーバーへアクセスする時に以下の情報を優先順位が高い方から参照します。

優先順位順

1. 環境変数 SLIMD8_SERVERS (資料)

ライセンスサーバーのホスト名(またはIPアドレス)とポート番号は、以下の様な記述形式で指定されます。

`lic_serv:7790`

※リダント構成の場合、";"で区切って複数のライセンスサーバーを指定します。

2. ローカルフォルダ下のライセンスファイル

slim8.key内のslimd行を参照します。

2、3カラム目にホスト名(またはIPアドレス)とポート番号が記述されています。ホスト名(またはIPアドレス)は、編集可能です。

```
slimd 7790 lic_serv 5D96012-2MT5G2K7791404349467
```

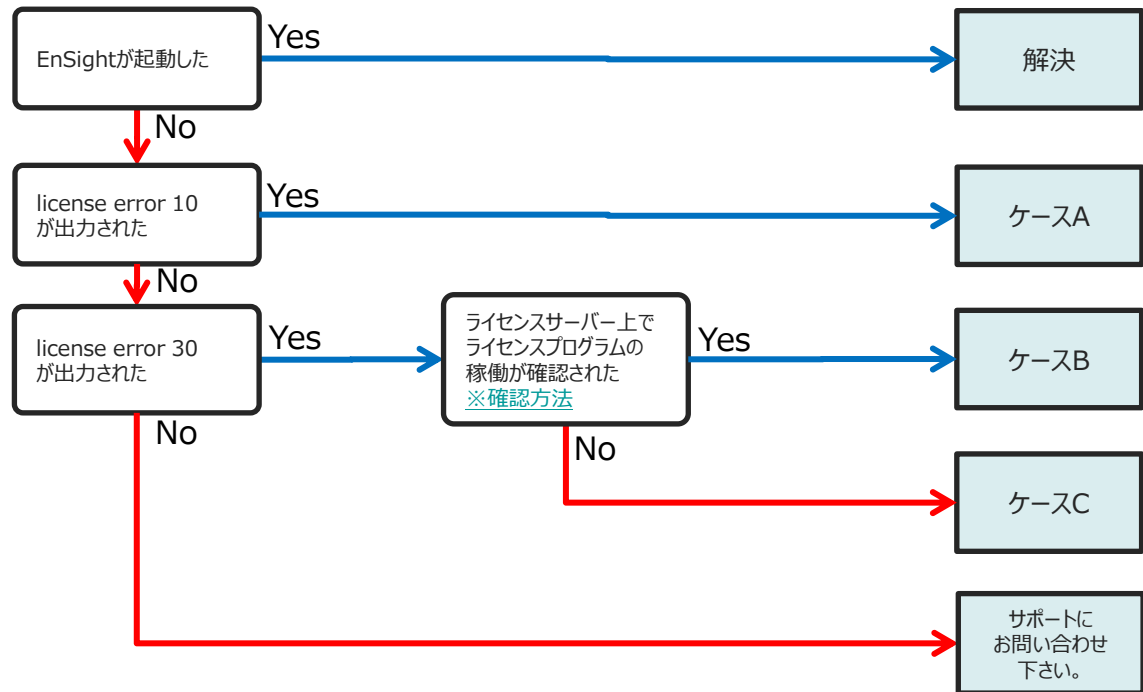
※リダント構成の場合、最大3行のslimd行が記載されています。

3. <CEI_HOME>/license8下のライセンスファイル

上記と同様にslim8.keyの情報を参照します。

CYBERNET

- 1.はじめに
- 2.ライセンスシステム概観と用語定義
- 3.フローチャート
- 4.ケースA
- 5.ケースB
- 6.ケースC
- 7.ライセンスサーバー接続確認コマンド



License error は、Clientのコンソールに出力されます。

```
C:\Windows\System32\cmd.exe
0:40:30] [INFO v.1500 64 bit (AM64)]
***** EnSight Client Console window *****
DO NOT CLOSE THIS WINDOW. It will terminate your application!
*****
hostname = Group1554
architecture = [win64]

calling license_info()
No 3D input device available
!Error: SL_INVALID_VALUE: cvf_fbcbind

license error 10: try_connection: error_gethostname failed date:1116
φ
If this is a floating license, make sure you can communicate with your
slin8 license manager and that it is running. Otherwise this file due
to error:
[C:\Users\ftetusi~1\OneDrive\Documents\slin8_key]

Couldn't find a valid slin8_key license file in the standard
location. Please check your environment variables as indicated in the
Getting Started manual and make sure you have a valid slin8_key license
file installed and that slin8 is running if using a floating license.

C:\Users\ftetusi~1\OneDrive\set_SLMDS_SERVERS=recomocq_7180
```

- 1.はじめに
- 2.ライセンスシステム概観と用語定義
- 3.フローチャート
- 4.ケースA
- 5.ケースB
- 6.ケースC
- 7.ライセンスサーバー
接続確認コマンド

ライセンスサーバーがネットワークエラーで参照できない

ネットワーク上でライセンスサーバーが見つからない状態です。

原因として、ライセンスサーバーの参照設定自体に誤りがあるか、そもそもサーバーが利用端末から参照不可能な状態に置かれている可能性があります。

まずはpingコマンドを利用して、環境変数SLIMD8_SERVERS、もしくはslim8.key内に設定されているホスト名へのアクセスを他のプロトコルを利用して確認してみましょう。例えばライセンスサーバーのホスト名を指定してもアクセスができない場合、名前解決に問題がある可能性があるため、設定をIPアドレスに変更して再度pingを実行してみましょう。



pingは、サーバー側でicmpが禁止されている場合はエラーになります。
他の方法でアクセスを確認してください。

上記措置を講じてもアクセスができない場合、そもそも利用端末から参照不可能な状態に置かれている可能性があります。
アクセスできた場合、利用端末上でコマンド [slimd8 status](#)を実行して、ライセンスサーバーに接続できるかを確認します。

ここでエラーになる場合は、またフローチャートに戻ります。

- 1.はじめに
- 2.ライセンスシステム概観と用語定義
- 3.フローチャート
- 4.ケースA
- 5.ケースB
- 6.ケースC
- 7.ライセンスサーバー
接続確認コマンド

ホスト指定の間違いにより ライセンスプログラムに接続できない

ライセンスサーバーの指定が間違っているために、ライセンスプログラムに接続できない状態です。

原因として、間違ったマシンを指定している可能性があります。

利用端末上で、環境変数 `SLIMD8_SERVERS`、もしくは `slim8.key` の中身を確認してください。

変更後、利用端末からコマンド `slimd8 status` を実行して、ライセンスプログラムに正常に接続できることを確認してください。

- 1.はじめに
- 2.ライセンスシステム概観と用語定義
- 3.フローチャート
- 4.ケースA
- 5.ケースB
- 6.ケースC**
- 7.ライセンスサーバー
接続確認コマンド

ライセンスプログラムの未起動により ライセンスプログラムに接続できない

ライセンスサーバーが起動されていない状態でアクセスしている状態です。

ライセンスプログラムのサービスを起動しましょう。
起動方法の詳細は、[インストレーションガイド](#)を御覧ください。

サーバーの起動操作が完了したら、コマンド `slimd8 status` を実行して、
ライセンスプログラムのステータスを確認してください。

- 1.はじめに
- 2.ライセンスシステム概観と用語定義
- 3.フローチャート
- 4.ケースA
- 5.ケースB
- 6.ケースC
- 7.ライセンスサーバーのステータス確認コマンド

コマンド `slimd8_status` を実行することで、利用端末、及びライセンスサーバー上からライセンスサーバーのステータスを確認することができます。

ライセンスサーバーへの接続が成功した場合、以下のようなメッセージが表示されます。このような場合はEnSightを起動することが可能です。

```
C:\Program Files\Cybernet Systems\license8\machines\win64\slimd8_status.exe version 8.41.  
Getting slimd8 status from host <kgtm-16d>:  
Feature 'cei' total tokens 75 busy 0 idle 0 free 75  
Feature 'ceipc' total tokens 1 busy 0 idle 0 free 1  
Feature 'ensightgold' total tokens 1 busy 0 idle 0 free 1  
Press <Enter> when done.
```

接続が失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

ご利用上の注意：

本書中の解説、及び、図、表は文書による許可なしに、その全体または一部を無断で使用、複製することはできません。

このドキュメントに記載されている事柄は、将来予告無しに変更される事があります。なお、サイバネットでは記載内容に関して正確であることに努めていますが、本書の利用に関して生じた損害については法律上のいかなる責任も負いません。

EnSight は米国 CEI 社の商標です。
上記以外の製品名も一般に開発各社の商標、あるいは登録商標です。

サイバネットシステム株式会社